（昭和五年三月廿一日 第三種郵便物認可）　昭和十年四月十八日〔日刊〕　新いわき　〔木曜日〕第一千四百四十七號（一）

四月十七日夕刊

日刊（日曜祭日を除く毎日）
但一ヶ月二十五錢
郵稅十五錢一部二錢
廣告料一行四十錢
場所指定一行拾錢增
發行兼編輯印刷人　牛谷政亨
發行所　福島縣平町大町二三
新いわき新聞社

點火前にダイナマイト大爆發工夫兩名重傷

小玉川發電所工事場の椿事　原因に不審の點あり

永戸村字中根小玉川第二發電所工事場で昨十六日午前九時半頃人夫双葉郡木戸村上小花佐藤文七(三九)仝小野万治(三三)の兩名がトンネル堀鑿作業でダイナマイトを堀穴に詰め込み第二本目を裝塡せんとした際俄然大爆音と共に爆發文七は頭部、背部に万治は全身に各れも瀕死の大火傷を負つた急報により平署から係官出張目下爆發原因その他に就て取調中であるが點火しない前に爆發したのは不思議で裏面に何かあるのではないかと見られる節もあり珍らしい事故だけに注目されてゐる

全國町村長會

本年の全國町村長會は七月二十三、四の兩日熊本市に於て開催されるので石城郡からの出席は來る二十日の支會總會で決定の筈だが豫ねて優良町村の視察の計畫ある左になるであらうと

江名　磐崎　飯野　大浦

一道六縣の町村長會

來五月廿六日　仙台市に於て

東北六縣及び北海道聯合の町村長大會は五月二十六日仙台市に於て開催されるが石城支會からも會長その他出席の筈で開催地仙台市では藩主正宗の三百年祭に博覽會その他の催があり地元紹介を兼ねての歡迎に大馬力を注ぎ二十七日は塩釜から松島の風景を廻つて金華山に歡迎遊覽をなす由である

片倉で今日お花見

從業員と家族慰安

松ケ岡公園に約千名の團体　夜は工場内で活動寫眞

平町の片倉製糸では今十七日縣社子鍬倉神社の例祭を卜して松ケ岡公園に從業員五百名と同父兄約五百名を招待するお花見會を催した午前十時の工場出發には山本所長から花に浮かれての食事その他につき懇切な注意の後樂隊を先導に今年養成の小さい糸姫達に日滿親善の扮裝させた卅余名及び踊子に仕上げた六十余名の奇麗な仕度を二列縱隊に一同の行列を續けて會場に當てた一の公園に操込み御馳走に腹をつくつて少憩の後ピクター宣傳の專屬員が稽古に汗を流したオボコ櫻と奉迎（日滿親善）並にコロンビア宣傳員が力を入れた「平よいとこ」「石城甚句」など左記のダンスと手踊數番に觀衆と自らの興を沸かし櫻花盛る園内に終日を樂ませて引上げたが當夜は更に工場内の講堂に活動寫眞會を催して慰安した

ダンス小蝶　奉迎（日滿親善）踊櫻日本　櫻音頭　櫻踊オボコ櫻　伊那節　平よいとこ　石城甚句等

農會功勞者表彰

今日郡農會で盛大に擧行

石城郡農會では郡内優良農事實行組合並に農事功勞者の表彰式を今十七日午前十時から平町園休事務所樓上で擧行したが表彰された實行組合並に功勞受賞者は次の如くである

△飯野村谷川瀬組合　植田町佐糠組合　鎧村中田　馬場組合　大浦村細谷組合　夏井村下大越組合　平窪村四波組合　入遠野村高砂組合　渡邊村鹽野第一組合　勿來町片岸組合　泉村下川横町組合　好間村上好間組合　四倉町田戸組合　高久村眞行組合　大野村白岩第一組合　田人組合村赤仁田組合　川部村小川下組合　川前村上柳賣組合　神谷村下片寄組合

△表彰者

泉村本村元清　吾妻全橋本勳　波邊村鈴木清　木直亮　入遠野村鈴木篤吉　平町山崎興三郎　飯野村伊藤淺之助　全木村公三郎　高久村猪狩梅吉　全藥谷明　豐間村菊地晴雄　磐崎村矢内彦次郎　湯本町仲里顯太郎　全鯨岡一馬　内郷村金澤爲喜　全小松柳太郎　好間村鈴木清藏　全鈴木尚平窪村草野常彌　全小泉長佐　下小川組合村草野幸七全植野忠七　四倉町大和田安太郎　全小林瀧夫　小名濱町小野晋平　全飯塚藤右工門

平管内聯合檢閲

譽れの受賞者決定

來る十九日高月台上で擧行

平署管内春季聯合消防檢閲は來る十九日午前九時から平町縣立磐中校庭に於て畠田警察部長臨場執行されるが當日永年勤續優良組員として表彰されるものは

◎小頭二十年勤續平組部長鈴木長三郎　△三十年勤續内郷伍長鈴木重輝　好間伍長根内泰明

◎優良組員

△平組柳内金治　松崎錢太郎　蛭田清　菊地竹雄　木村勝右工門　小野貞吉　古田部由雄　△湯本組小頭鯨岡賢治　伍長國井實　志尾崎義術　消防手飯塚喜一郎　菅波正雄　古山可光　村越八郎　△小名濱組小頭小野藤吉　伍長比佐勇　鈴木常治　小濱敬太郎　消防手田島榮夫　田中勝榮　酉木勇　小野英彌　△江名組副組頭中田貞四郎　消防手荒木義夫　松敬一郎　消防手佐藤眞一　富田吉田金雄　佐藤眞一　富田衍保　伊藤五明　△飯野組伍長五十嵐萬次郎　山野邊龜吉　高島喜一　消防手江尻助元　仲田政喜　山崎清一　志賀忠太郎　永井幸太　中△平窪組伍長黑木國一　島勇夫　消防手永島直義　木田源六　松本信由　相田政義　岡部清　小川定一　△夏井組頭坂本善三郎　小頭若松時夫　伍長木田隆直　消防手高木錢男　猪狩鬼一　鵜沼子之松　△内郷組小頭山下喜代美　伍長藥谷友好　馬目泰一　野木朝吉　大平次郎　消防手大越藏司　鈴木重平　中村清春　△上小川組小頭鈴木義治　消防手草野定好　高木與三郎　△下小川組伍長箱崎重雄　消防手荻野重吉　一郎　猪狩興作　△高久木長助　鈴木富雄　鈴木又一助　國寄甚太郎　鈴木一平　△玉川井重信　伍長齋藤組小頭長瀨彰義　消防手若松岩雄　箱崎晃　△赤井一美　柳内英一郎　伍長柏原政小頭柴崎繁夫　消防手鈴木和吉　若松治　消防手鈴木清丸　若松一郎清松　鈴木重光　伍長△好間組小頭鈴木喜代一　木田信長小野秀松　消防手高木金之郎　鈴木喜代一　木田修技　遠藤金成義雄　木田信彌　柴野好信　△豊間組小頭山野邊忠八　伍長鈴木鶴吉　大平兼松　消防手鈴木新一　橋本保　永山嘉幸△磐崎組伍長中野信行　織内精一　磯上左衛司　消防手大井川忠吾　大井川健吾大井川功　鈴木源志賀登　井信行　國部嘉右工門　小野久枝　伍長吉田豐　△神谷小頭志賀平保　消防手佐藤秀彦　志賀兼森　植松健二郎　酒井利一郎　中根久平　中根光雄　水野久一勝倉儀三郎　△箕輪小頭高萩平太　消防手高根澤島吉篠崎清吉　以上

烈風中の出火を發見

消火した酒婦表彰

十九日榮えの聯合檢閲で　湯本町の細谷モト子さん

（別項）春季聯合檢閲に際し民間側から唯一人の受表彰がある

× × ×

湯本町字向田四四料理店佐藤ヤス方酌婦細谷モト子(一九)さんは去月七日午前一時半頃隣家の魚商佐藤直吉方庇から發火アワヤ大事に至らんとしたのを逸早く發見自宅から水を運んで獨力で消火に努め消し止めたが當夜は風速十三米地方稀有の大風でありモト子さんの發見が遅れ殊にその機敏な消火作業が無かつたら人家稠密の場所柄だけに大火災に至つたかも計られず故に一般の模範にするに足るものとして柴田署長から表彰される

郡南理髮總會

郡南理髮組合總會は今十七日午前十時から植田署樓上に於て開催豫算決算役員改選の後觀櫻會を催した

勿來農會役員決定

昨日總會

勿來町農會役員改選は昨十六日執行されたが左の如く決定した

△會長大平睦四郎　副會長櫛田龜吉　評議員櫛田長吉　赤津仁之助外六名　顧問赤津庄兵衛外四名

植田民政派觀櫻會

植田民政部會は十八日午後一時から植田町八幡公園に於て部會總會を開き役員改選後盛大な觀櫻會を催す

明日休刊

明十八日は縣社子鍬倉神社例祭につき工場員慰安の爲め休刊させて戴きます

新いわき新聞社

常識講座

ビッグファイヴのビッグは大いなるファイヴは五つ大なるものゝ五つの意だ五大强國を指しても呼び五大銀行を指しても呼ぶ其れを地方的に引用しビッグファイヴの一つなどゝ云

拾遺歌中題詞の『さはとのみゆ』は

現今の湯本（原名三箱）町に懸く

（飯坂溫泉元湯の鯖湖に强引、建碑せるは無稽、不當の極み）

〔33〕

鮫川刺史　西行法師

其等を左に之を示すと

藤原光友

なからへて世々にふりぬるかひしあれば、うれし佐波古のみゆきなりけり

陸奥の佐波古の御湯にかりねして、あすや勿來の關を越えてん

此かる類である。

予は光友なる家集、又は其の人の關係歌集が、今手元に持つてゐないから其の存否は更なり、歌辭の異同をも照考して述べる用意が無く、又後者なる西行（一七七八―八五）の詠みとするのにも、少しく疑ひを起さゞるを得ない勿論、法師の普通歌集には之を載せず、縱し異本集に記すとも、西行の詠みとするには其の辭語が余りに拙劣さを感じらるゝではないか。且つ法師は劍外石城海道、否三箱湯勿來關乃至は波立藥師まで漂歴しなかつたであらう。然るにも拘はらず法師に關する傳說や擬歌が、現今の石碑に彫しくあれど、是れは國より信じられず、但だ新勅撰集に見る『東路のしのふのさとにやすらひて、名こその關をこえそわつらふ』だけは、題詞とするも、或は信夫郡の旅中で戀作せしは確かであらう。

老綴驛手無殘殉職

機關車にはね飛され

綴驛轉撤手志賀茂太郎(四〇)は昨十六日午前十時四十分頃下り線ポイントの清掃中下り列車が進行して來たので此れを上り線に避けた折柄上り旅客列車が驀進して來たのに氣支かず機關車に刎ね飛されて無殘な即死を遂げた

平館（映畫館ニュース）

十七日替り

◎千惠プロ　小石榮一監督千惠藏主演『斬風三尺劍』◎RKO特作日本版『スポーツパレード』◎日活特作サウンド版『女一代』山路ふみ子　絹川京子　井染四郎の競演

世界館

十八日替り

◎松竹蒲田の時節柄明朗なトーキー映畫『さくら音頭』と右太プロやくざもの『寢返り仁義』最後に待望の豪華版『唐人お吉』水谷八重子の異彩は上陸第一歩以來の艶技を見せて居り、水谷がどれだけお吉その者を否日本女性の心を現はしてゐるかによつて此の映畫の價値を決めるものである、

施肥餘談

7　農試本場内山生

肥料は施したる最後、萬事終了では決してなく、肥料こそ播種の前より、收獲に至るまでその肥効増進に努めんことを常時念頭から忘却すべからざるものであることを一言したい。

更に老人の繰言みたいにクドくゝと要らざる忠言を申述べて冬の夜長のつれゝゝの暇つぶしにならばと思ふ次第であるが物みな同律であるが全く進歩向上は思索と研究によつて初めて望まれるものである、研究のないところ思索のないところは常に時勢に遅れて退歩し、他人に勝利の祝杯を獻ずることゝなる、

農業であつても又同じであつて研究的態度と眞面目な思索考究がなければ現在のまゝ永久に商工業に對して立ち遅れるを免かれないであるから栽培に當つても常に現狀が善の工夫を凝らすことは實に重大な要務である、

同じ水稲の田植であればとて無智無識に全くの根據なく出鱈目に行ふものと所有する各耕地を知感して、水稲の生育の遲れ勝ちな土質や冷水灌漑區や山、森、家などで日照の障害を受ける處れある所などは可及的に先づ第一に最も早く田植することゝか而して早中生生品種を撰ぶとか、窒素の量を稍控い目にするとか燐酸用量を多くして成育を促進するとか、有機質肥料や未熟堆厩肥の用量を慎重に考慮して少なくするとか何等かの特別の考慮を拂てやらねば水稲とて嫌でも生育遲延して青米混入量を増したり青立危險率を大きくするのは必然であらう。

貸手車
平町大町若松醫院隣
牛谷

平町紺屋町
藤沼醫院
電五〇七番

内科、小兒科
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番
入院應需

債券公債両替金融
多田井質店
平町大工町　電話五九一番

洋服は
高島屋
平町二丁目　電話三八六
注文並に既製品
特製男女通學服！特價提供……
男子一年生用　紺サージ　三圓九〇錢より
紺サージ　一圓六十錢より
小倉　同　一圓四五錢より
女子用　サージ　三圓三〇錢より
綿サージ　一圓六五錢より
男女防水マント　一圓三〇錢より
其他春物新荷豊富取揃
高島屋洋服店

入院應需
明雪堂眼科醫院
平驛前　電六六九番
自炊の便あり

學習院型ランドセル
サイゴー印學生帽
女學生用手提カバン
玉付ノ石板ガ樂ニ入リマス……九五錢ヨリ
福助運動靴最品付
列陳内店品用學入
ニ備準オノ級進ト學入
イ揃品用實用味吟セル念入ニ
ヤルツ
平四・電一四〇

英和・和英辭典
國語の漢話辭典
各種豊富に取り揃えました
國定教科書
中等教科書
全科參考書類
中等教科書・各科參考書
平・四　電話一二四　二三四　番
新學期の御用意は先づ
マルトモ書店
小學生　カバン……¥,35　ランセル……¥1,70
女學生用手提カバン……¥,85
磐城中學校用指定背嚢あります

新時代の要求
附屬事業に等外看護婦部を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します
平町南町　電三〇七
平看護婦會
會長　清野キヨ

經濟的な御便宜ご用命をお願致升
御手不足の御家庭輕い御病人の付添姙婦産婦の御家庭

（磐城共濟病院）福島縣平町電六四一
内科　院長　醫學博士　石山謙郎（電話六四一番）
小兒科　部長　岩手醫學士　平賀一忠
産婦人科　副院長　醫學博士　五十嵐雄二（電話三七〇番）
外科耳鼻咽喉科　部長　醫學士　大町久藏
皮膚泌尿器病科花柳病科　部長　醫學士　前澤正郎（電話一七二番）
X光線療物科　醫學博士　石山謙彦
衛生試驗所　技術員　石山利雄
藥局　藥劑師　高後孝平
事務長　吉本寶
（毎日午前八時より午後十時迄診察）　鈴木雄
◎…病室完備　…入院隨意…◎

好評噴々たる各種優秀藥
強力流經劑（定價二圓、三圓、五圓、十圓）
治淋新劑トリックス（定價二圓、三圓、五圓）
動脈硬化症特効藥
（中風豫防藥）
Aアイヨー錠（定價二圓、六圓、二十圓）
Bトーゲン（定價二圓、三圓、五圓、十圓）
特約店（平町五丁目通り）山野邊藥局

雨降る前に
煙突
煙
ふく風
愛寶は
朝日
朝日煙草
金星商店

マグネトロン
百萬の富より健康
此新療法で病弱を御試しなさい
『治療代』…は當分一回三十錢として居りますが御家庭の事情により割引も施療も致します
嘘か實か百聞一見御試し下さい
治療所　日中は城山樂樂園（電話一〇九）日夜後は一丁目自宅（電話四七〇）
醫療士　飯田近治